

漁場整備事業

事業の目的と概要

県・市町で連携して漁場整備を行っています。

【魚礁】

コンクリートブロックや鋼材等で製作した構造物を沈め、魚が集まりやすい場所を造成し漁獲量の増加を図ります。

【着定基質】

海水温の上昇等による環境変化などにより、藻場の減少が起きていることから、藻場造成の基盤、稚魚の餌となるヒヤゴ等の育成場を整備するため、鋼材や貝殻で製作した着定基質を設置しています。

事業期間：R5～R9

事業内容：魚礁・着定基質設置

凡例	
○	魚礁
□	着定基質

赤色：R5実施
青色：R6以降予定

